

世界の 京都の 表現力

NISSHAは印刷を核とした固有の技術を幅広く活用し、環境にやさしい表面加飾、最先端タッチ入力デバイスなど未来志向のもののづくりをグローバルに展開しています。

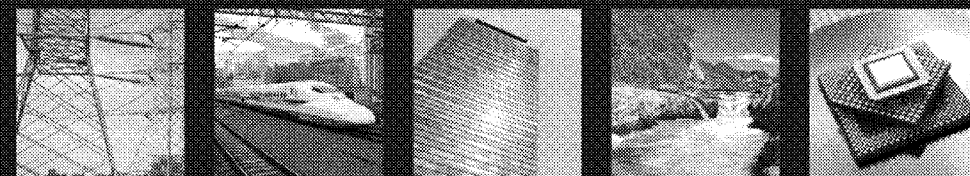
日本写真印刷株式会社
www.nissha.co.jp

NISSHA

Trend Meets Technology

人と技術の未来をひらく

社会の基盤を支えてきた確かな技術力で
未来からのリクエストをカタチにしています。



日新電機株式会社

〒615-8686 京都市右京区梅津高畝町47番地
TEL (075) 861-3151 (代表) FAX (075) 864-8312 <http://nissin.jp>

「オール京都」で連携推進

— 130周年記念事業の一環として、5月に再生可能エネルギー先進国のドイツとスペインへ会頭を団長とする視察団を派遣しました。成果は持ち帰れましたが、訪問先の人々は自身の権利を制限してまでも再生可能エネルギーの普及や節電、二酸化炭素削減に努めていた。環境に配慮した公共性の高い都市の魅力づくりを推進している日本、地域の価値を高めようとしている。その地域に住み、働き、学ぶ、など幸せな街を創造していくことが、長年の歴史の積み重ねで理解されて

再生エネ動向を視察



京都商工議所 立石 義雄 会頭

「京都の多様な業態や職人的な技能などで創出した製品・技術を知恵ビジネスと名付け、2007年から中小企業にチャレンジを促し、認定先には経営支援を始めた。会議所の会員は95%が中小で、それが強みだ。一極集中や大量生産・消費型の社会が終わわり、これからは地域が富を興す。小さくても知恵でさらに



いますか。大量生産・消費型のビジネスモデルは中国をはじめ新興国に移り、日本の企業には厳しい時代となった。これからは大企業よりも、時代時代の社会ニーズにきめ細かくこたえ、顧客と価値を創造できる中小企業を育てたい。成功のボイントは、顧客と顔が見える関係の中で、モノを売る人、作る人、デザインす

社会ニーズに応え
顧客と価値創造を

地域が富興す時代 「光る中小企業」が主役に

「京都の多様な業態や職人的な技能などで創出した製品・技術を知恵ビジネスと名付け、2007年から中小企業にチャレンジを促し、認定先には経営支援を始めた。会議所の会員は95%が中小で、それが強みだ。一極集中や大量生産・消費型の社会が終わわり、これからは地域が富を興す。小さくても知恵でさらに

「西陣を中心とする繊維産業の技術革新や、琵琶湖疎水の水運・発電、内国勸業博覧会開催や路面電車開通など、明治初期に京都の近代化をリードしたのは本所の若い事業家たちだった。われわれは先人のこうした『進取の精神』を受け継ぎ、

進取の精神 受け継ぐ

京都商工会議所は10月、創立130周年を迎えた。会議所メンバーの京都企業はこれまで多様なデジタル技術で世界のモノづくりを支え、地域社会のリード役も果たしてきた。立石義雄会頭も「知恵ビジネス」を提唱し、京都の特性や企業独自の強みによる新たな産業興しに挑んでいる。今後も地域の先導役が期待される会議所の取り組みや方針などについて、会頭に聞いた。

世界に誇れる街づくりや産業振興に努めてきた

— 京都には大手も中小も独自技術で国内外で伸びている企業が多い。この模範は必ずしも有利でない。しかし、大量生産や大規模な装置産業とは異なる理由があるのか。

「持論だが、『高い文化と技術を有する創造的都市は、その時代に革新を起す』と考えてい

る。モノづくりでも『人より一歩先』『人がやっていないもの』にこだわ

る。立地条件や設備の規模では必ずしも有利でない。しかし、大量生産や大規模な装置産業とは異なる理由があるのか。

「持論だが、『高い文化と技術を有する創造的都市は、その時代に革新を起す』と考えてい

る。モノづくりでも『人より一歩先』『人がやっていないもの』にこだわ

る。立地条件や設備の規模では必ずしも有利でない。しかし、大量生産や大規模な装置産業とは異なる理由があるのか。

「持論だが、『高い文化と技術を有する創造的都市は、その時代に革新を起す』と考えてい

る。モノづくりでも『人より一歩先』『人がやっていないもの』にこだわ

る。立地条件や設備の規模では必ずしも有利でない。しかし、大量生産や大規模な装置産業とは異なる理由があるのか。

「持論だが、『高い文化と技術を有する創造的都市は、その時代に革新を起す』と考えてい

る。モノづくりでも『人より一歩先』『人がやっていないもの』にこだわ

る。立地条件や設備の規模では必ずしも有利でない。しかし、大量生産や大規模な装置産業とは異なる理由があるのか。

「持論だが、『高い文化と技術を有する創造的都市は、その時代に革新を起す』と考えてい

る。モノづくりでも『人より一歩先』『人がやっていないもの』にこだわ

る。立地条件や設備の規模では必ずしも有利でない。しかし、大量生産や大規模な装置産業とは異なる理由があるのか。

「持論だが、『高い文化と技術を有する創造的都市は、その時代に革新を起す』と考えてい

る。モノづくりでも『人より一歩先』『人がやっていないもの』にこだわ

る。立地条件や設備の規模では必ずしも有利でない。しかし、大量生産や大規模な装置産業とは異なる理由があるのか。

「持論だが、『高い文化と技術を有する創造的都市は、その時代に革新を起す』と考えてい

る。モノづくりでも『人より一歩先』『人がやっていないもの』にこだわ

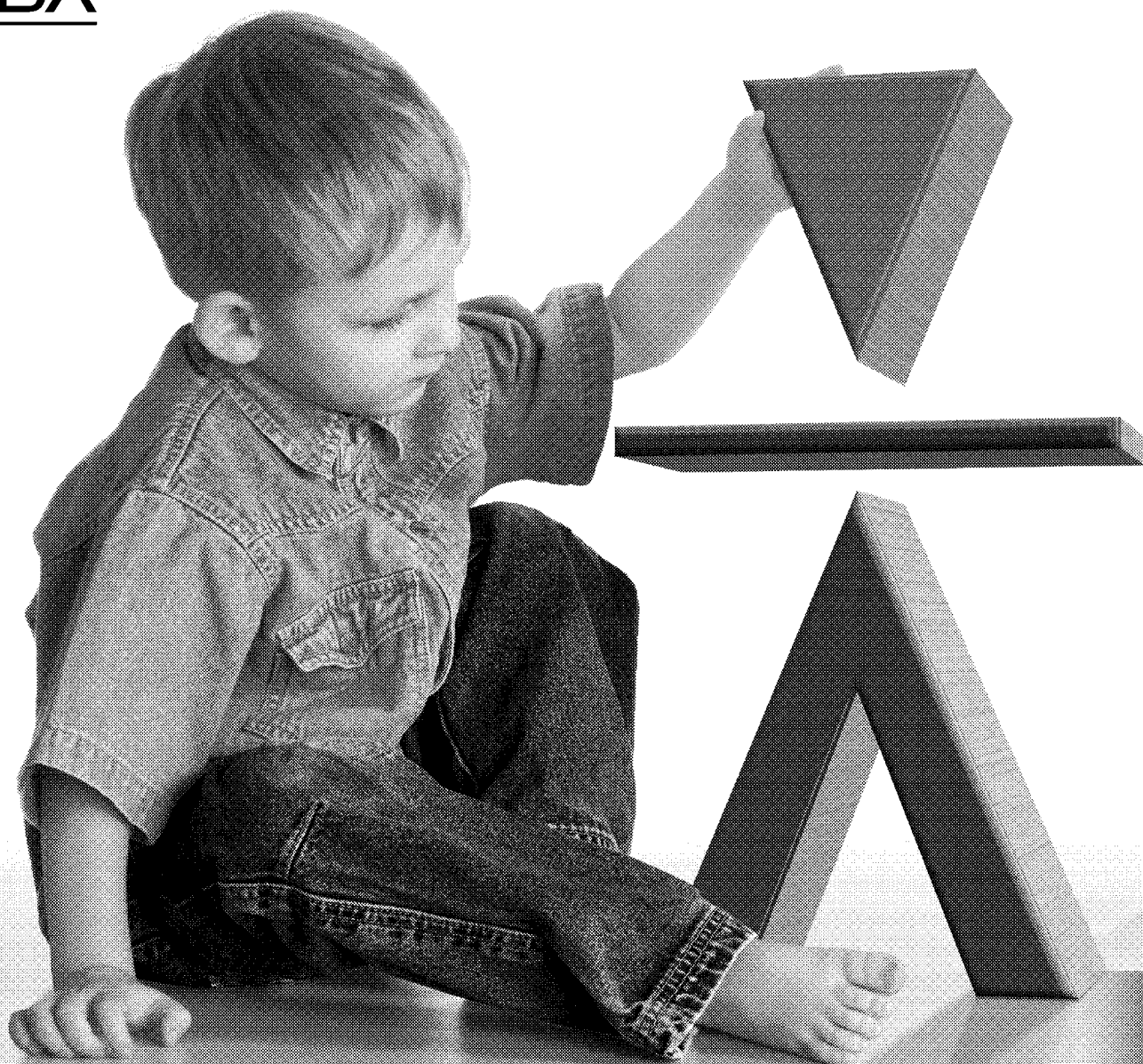
る。立地条件や設備の規模では必ずしも有利でない。しかし、大量生産や大規模な装置産業とは異なる理由があるのか。

トップ インタビュー

創造の先に世界品質

イシダは計量技術を通じて、
世の中に必要とされる存在、“WORLD BRAND”を目指します。

▼ **ISHIDA**
▲



株式会社 **イシダ**

京都市左京区聖護院山王町44番地 <http://www.ishida.co.jp>